

富岡町住民意向調査 調査結果(速報版)

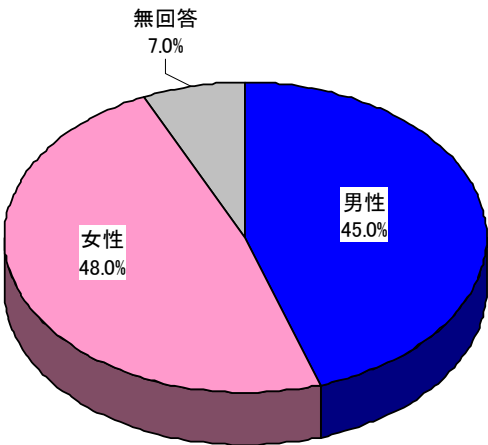
復興庁
福島県
富岡町

調査の概要

- 1. 調査対象： 満 18 歳以上の富岡町全住民 13,191 人
- 2. 調査時期： 平成 24 年 12 月 3 日（月）～12 月 18 日（火）
- 3. 調査方法： 郵送法・無記名方式
- 4. 回収数： 7,634 人（回収率 57.9%）

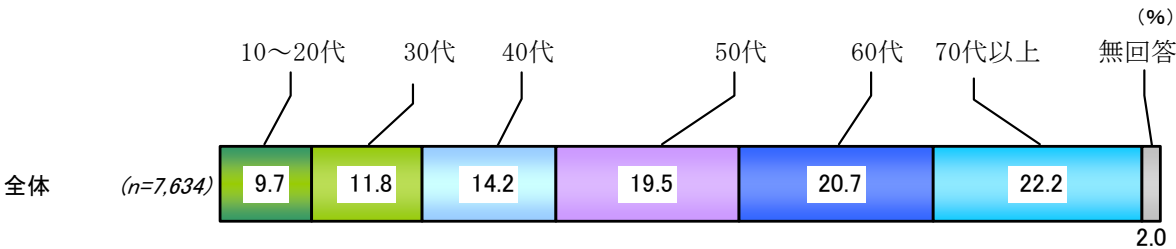
1. 回答者の属性

（1）性 別 問 39



全体 (n=7,634)

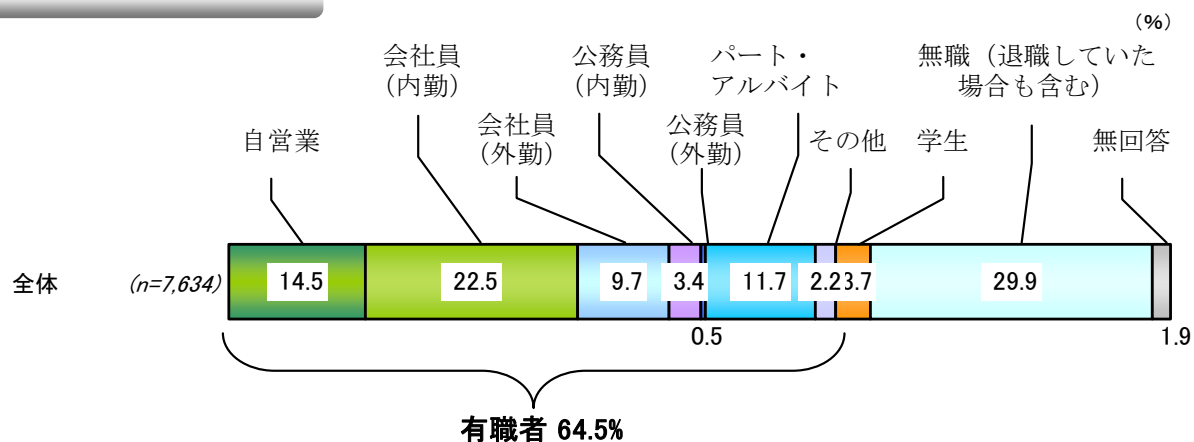
（2）年 齢 問 40



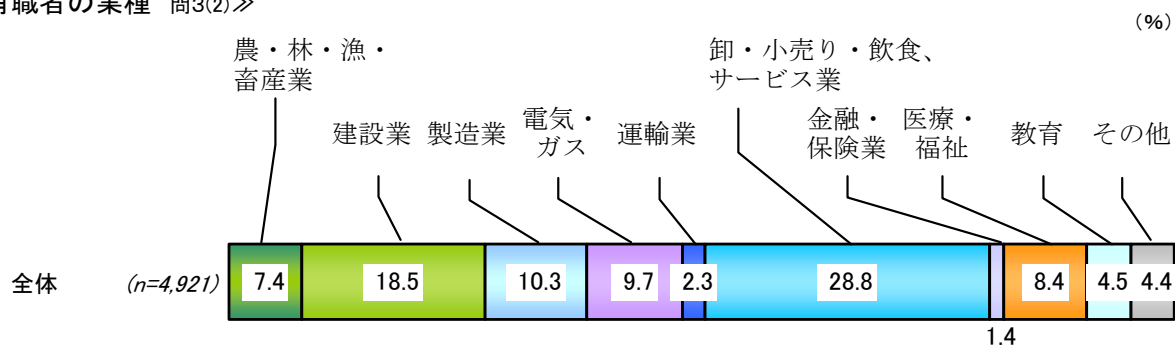
注：「n」とは、質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示すものである（次ページ以降同じ）。

2. 震災前の状況

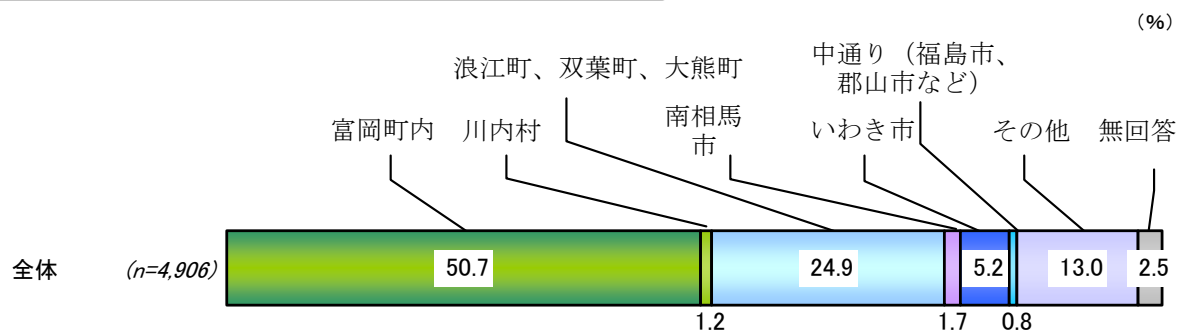
(1) 震災前の職業 問3



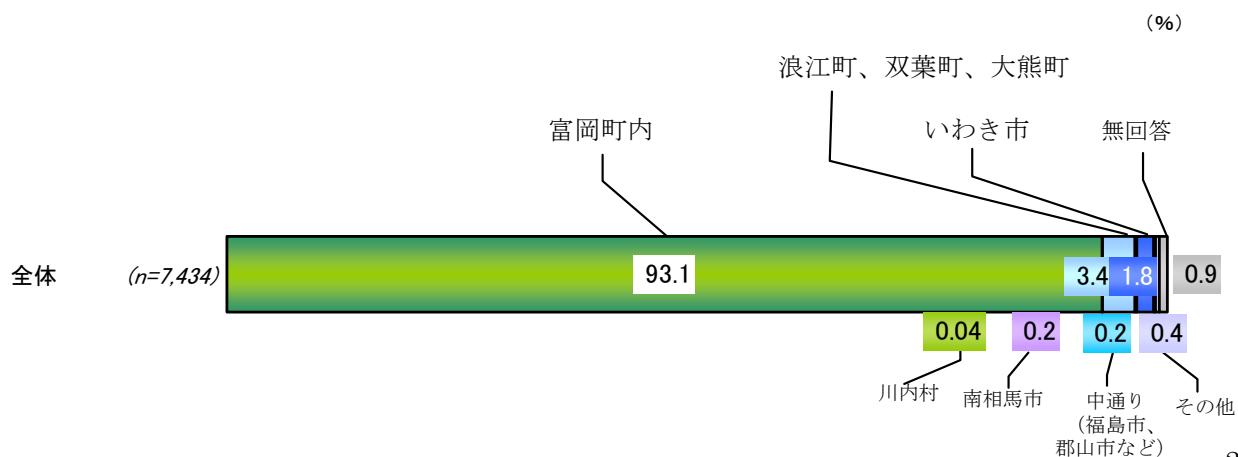
≪有職者の業種 問3(2)≫



(2) 震災発生当時まで通勤・通学していた地域 問4(1)

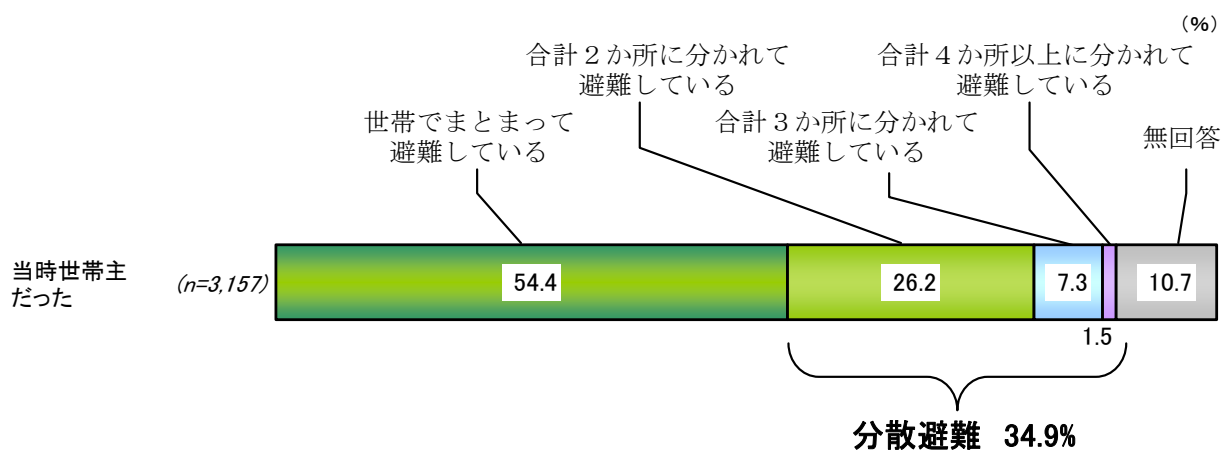


(3) 震災発生当時まで最もよく買物に行っていた地域 問5(1)

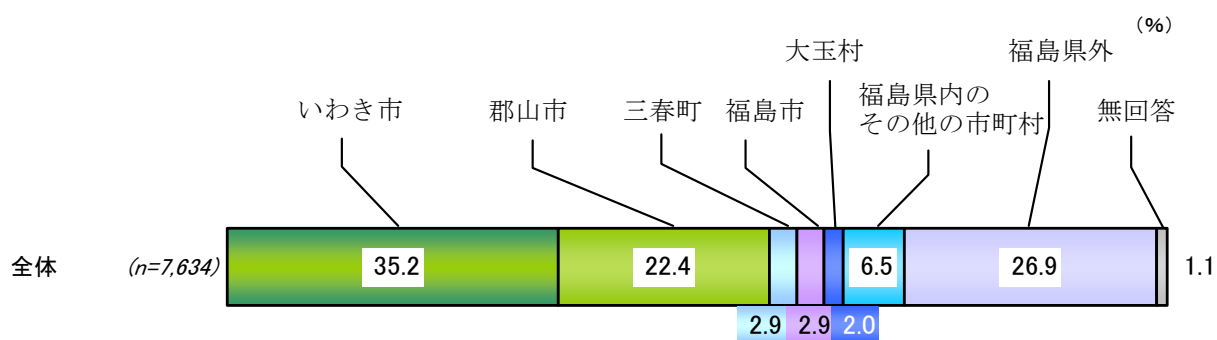


3. 現在の避難状況

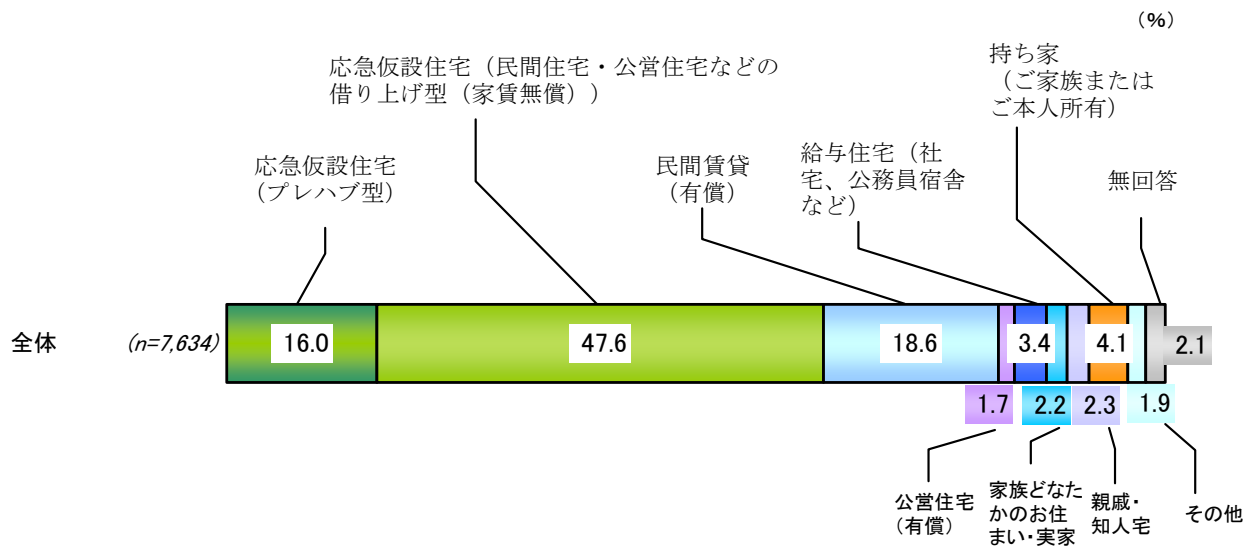
(1) 現在の避難状況 ※世帯単位の回答 問46(4)



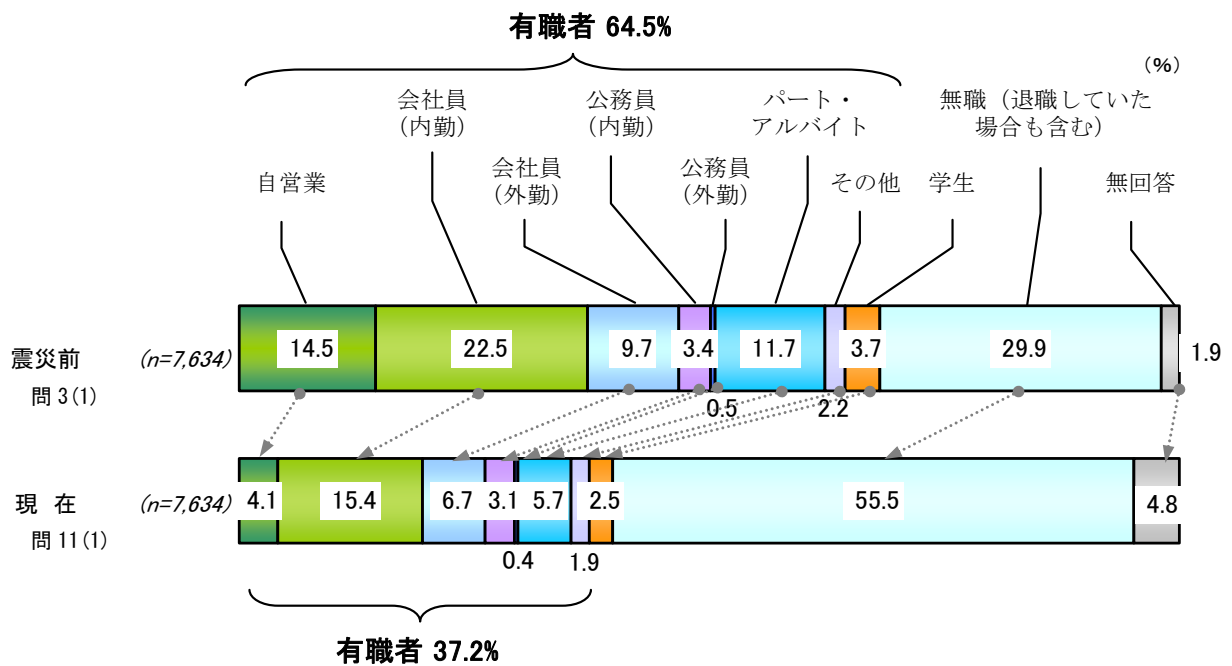
(2) 現在の避難先 問8



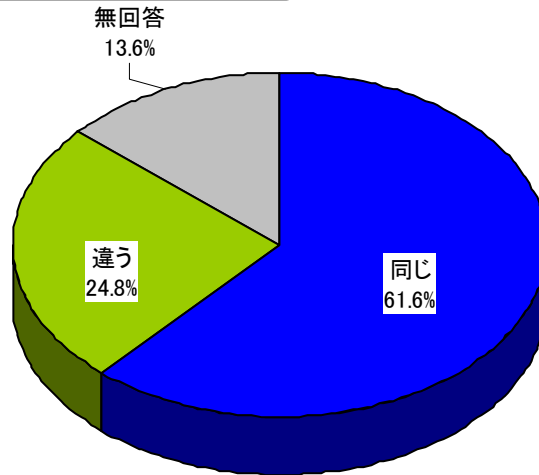
(3) 現在の住居種別 問9



(4) 現在の職業 問10

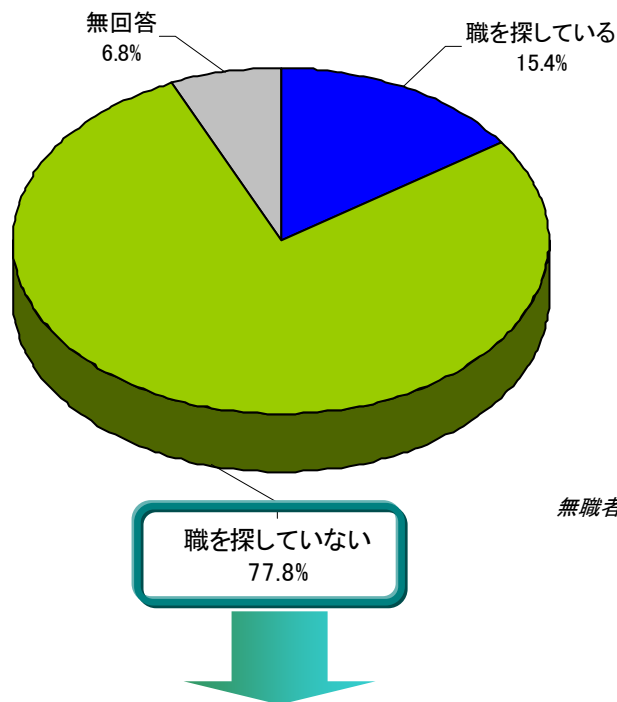


（５）現在の職業と震災発生までの勤め先の相違 問 11



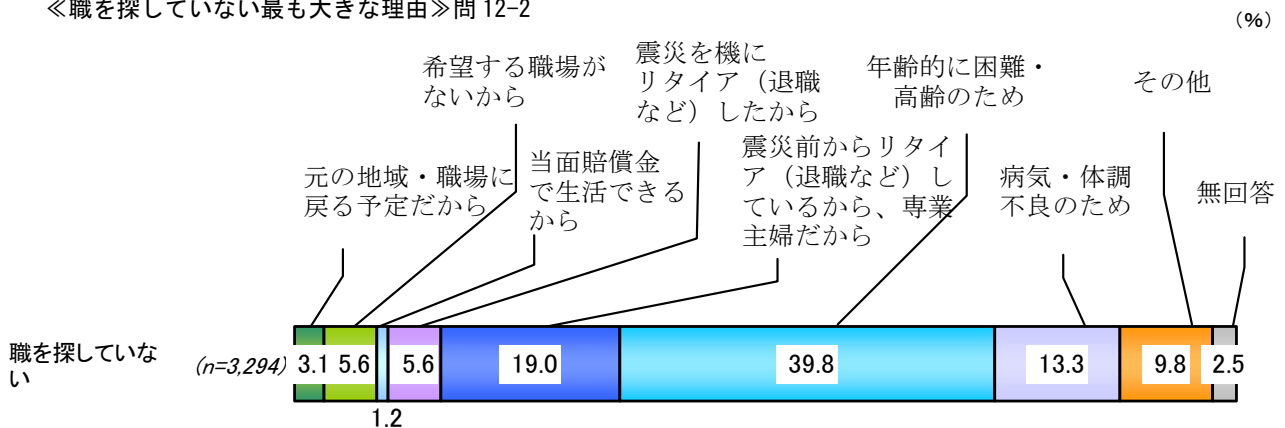
自営業以外の有職者 (n=2,529)

（６）現在の求職状況 問 12-1

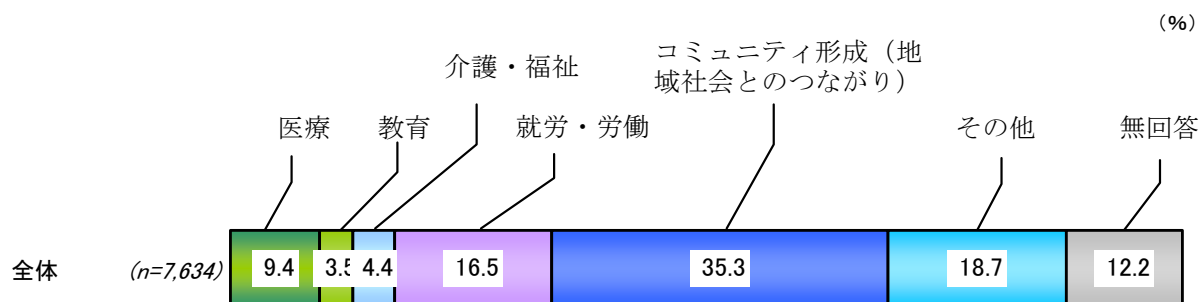


無職者（退職者も含む） (n=4,234)

《職を探していない最も大きな理由》問 12-2

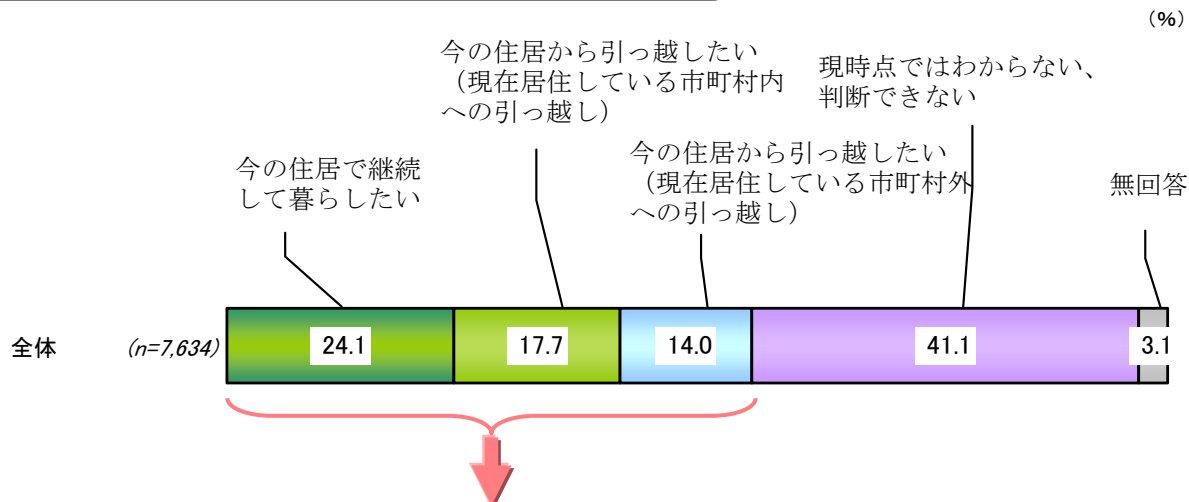


(7) 現在の避難生活で困っていること、改善を求める分野 問13



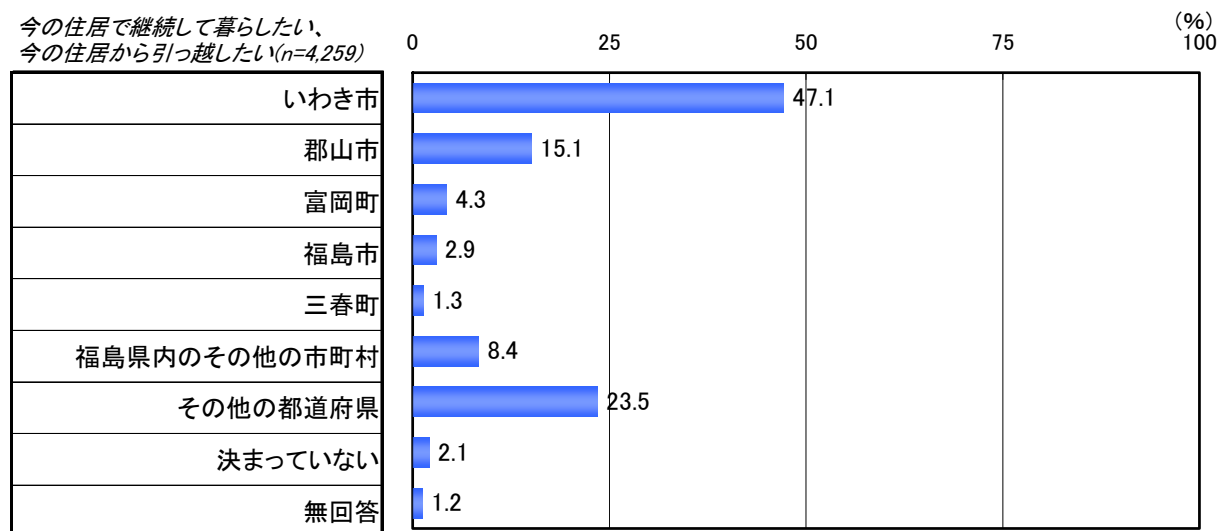
4. 避難期間中の生活意向

(1) 今後の避難解除までの生活をどこで過ごしたいか 問 19



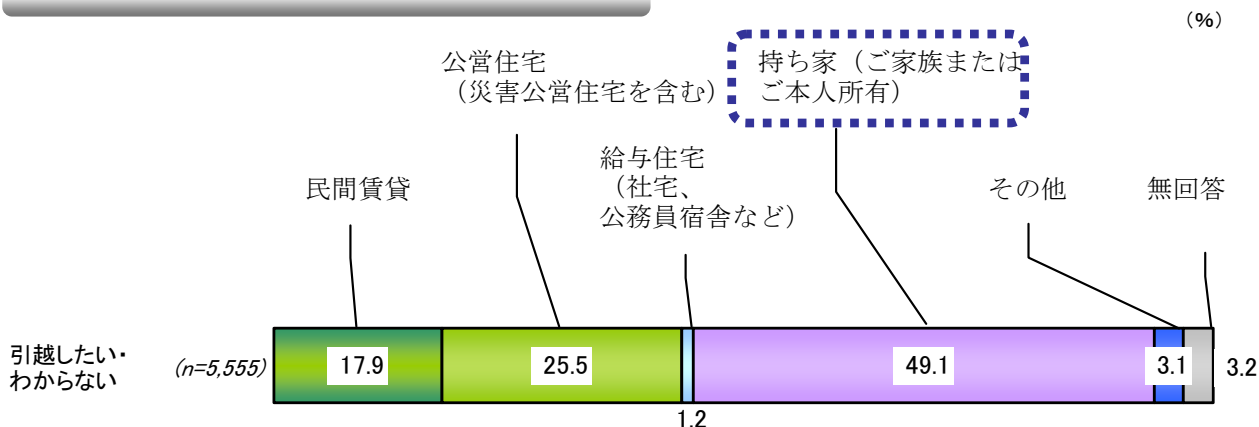
《避難期間中に居住を希望する地域 (複数回答)》

今の住居で継続して暮らしたい、
今の住居から引っ越したい (n=4,259)



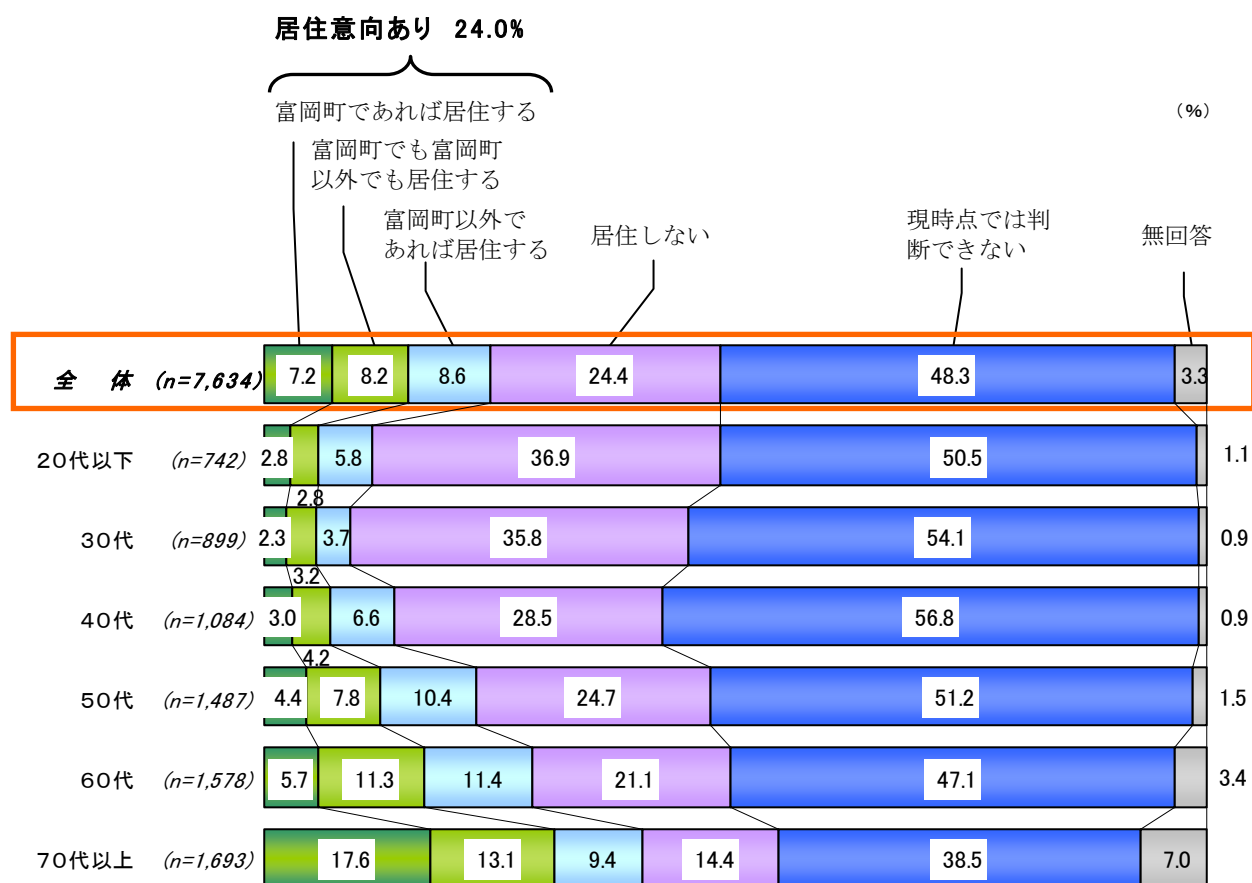
※問 19 で「今の住居で継続して暮らしたい」または「今の住居から引っ越したい (現在居住している市町村内への引っ越し)」と回答した人の現在避難先自治体 (単数回答) と、問 19 で「今の住居から引っ越したい (現在居住している市町村外への引っ越し)」と回答した人の問 21 移動希望先自治体 (複数回答) を合算して算出。

(2) 今後の避難期間中に希望する居住形態 問 20



5. 町内外設置の生活拠点への居住意向

(1) 町内外設置の生活拠点への居住意向 問 23

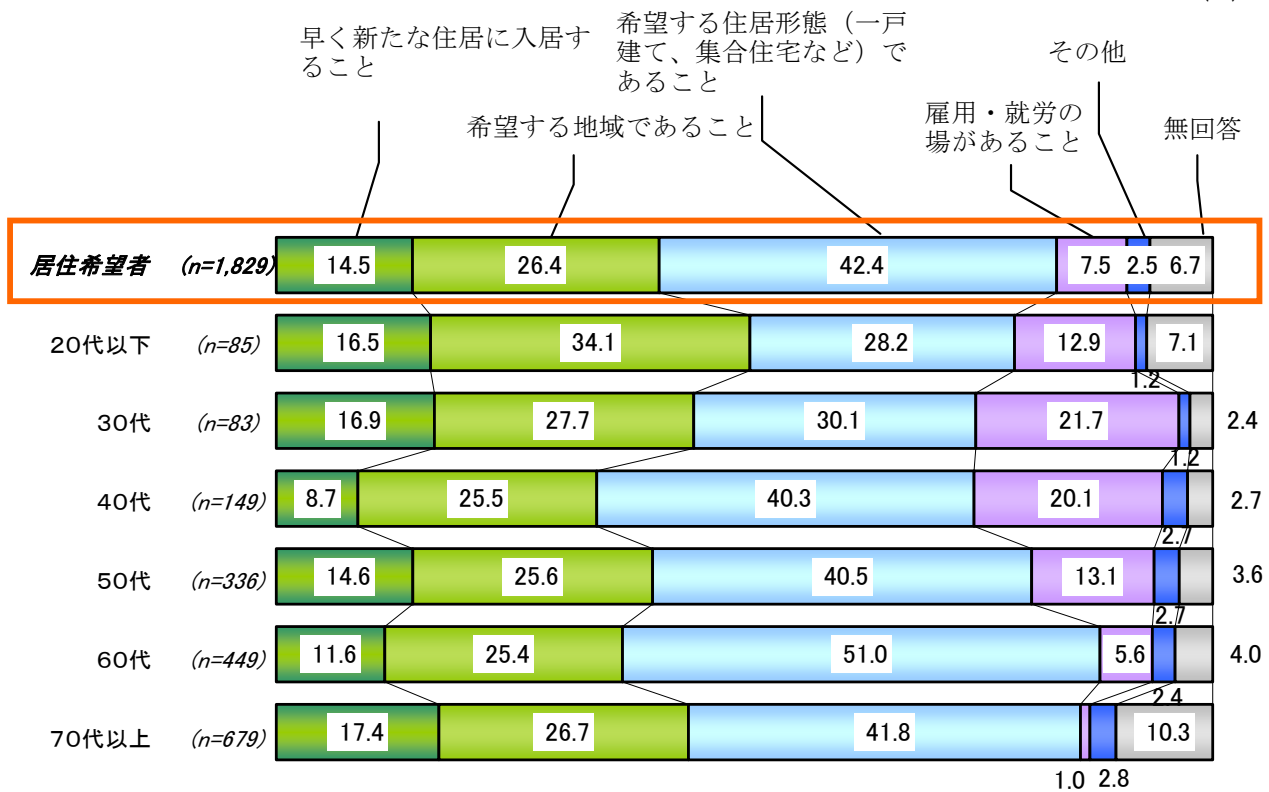


(2) 生活拠点移転までに待つことができる期間 問 24



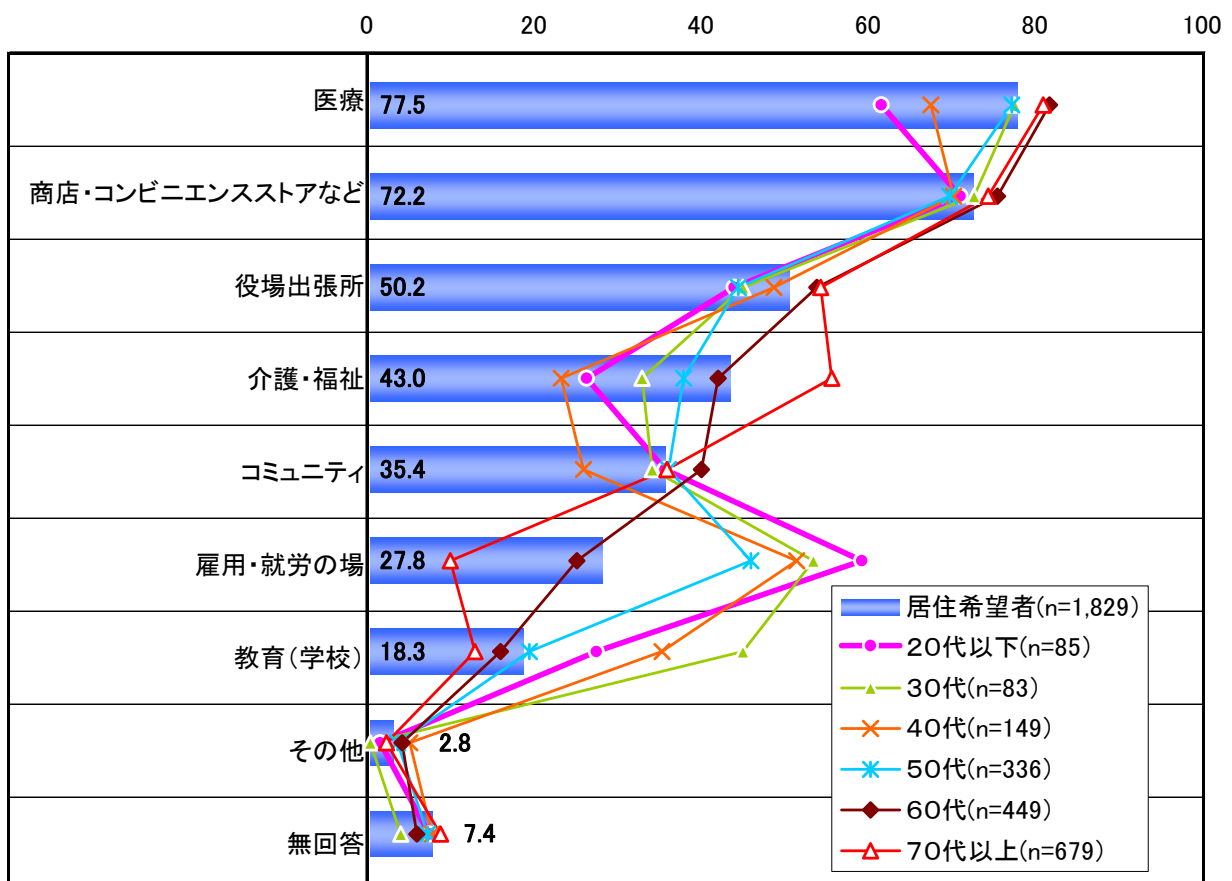
(3) 生活拠点に移転するかを決定する場合の優先事項 問 25

(%)

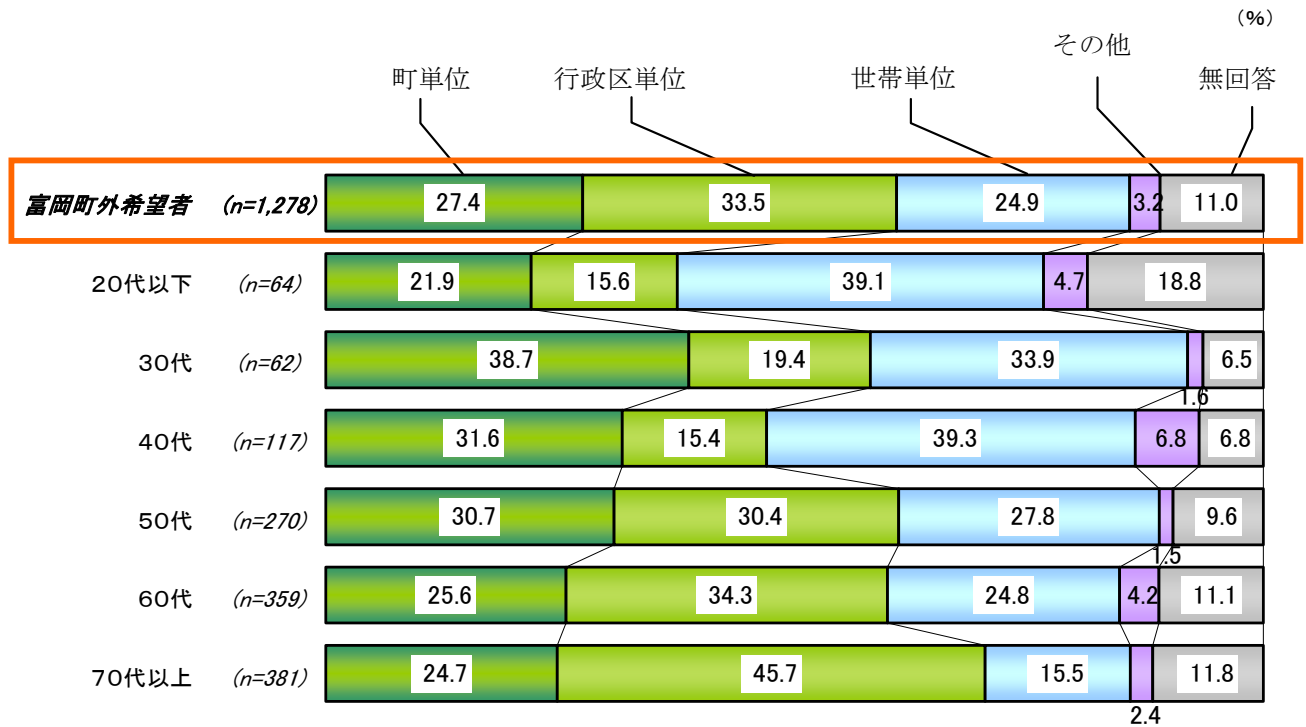


(4) 生活拠点に求めるもの（複数回答） 問 26

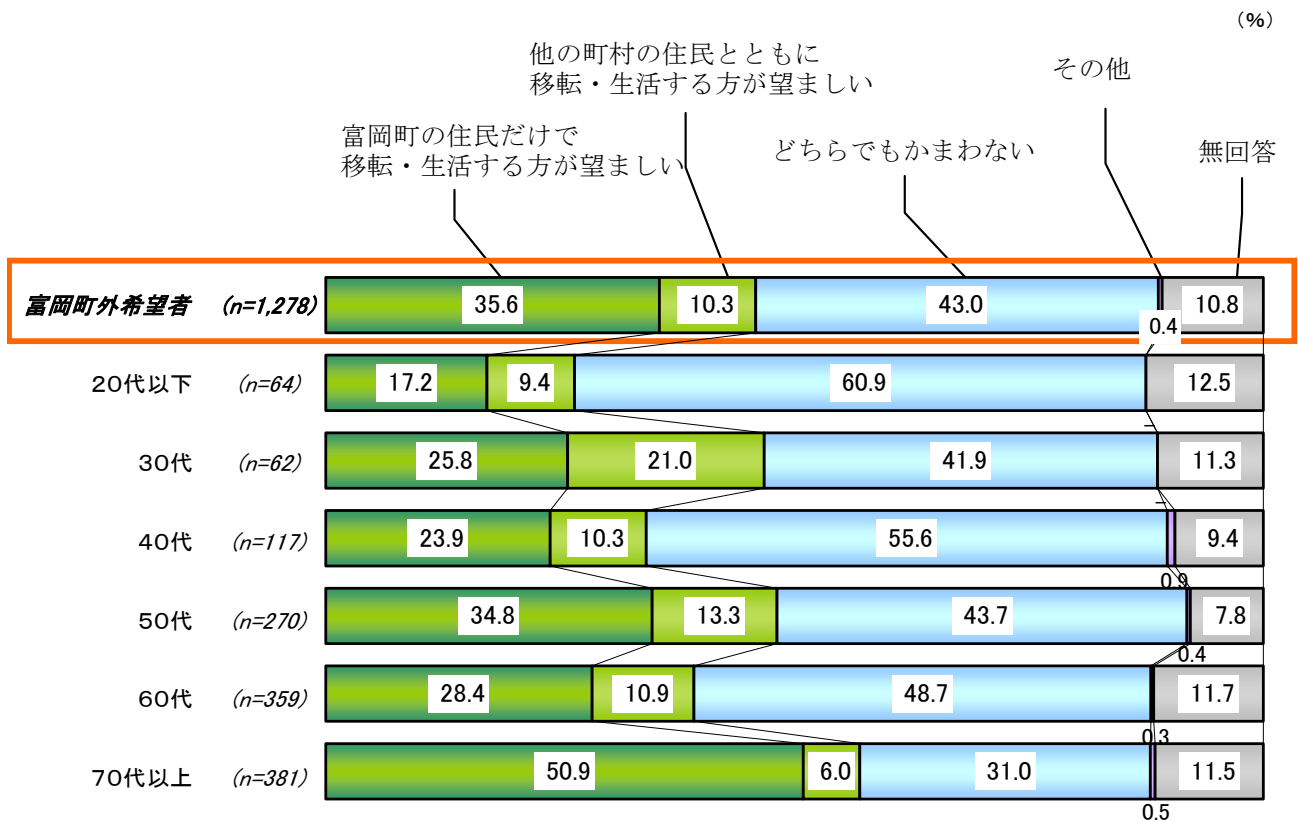
(%)



(5) 生活拠点を町外に設ける場合の望ましいコミュニティの単位 問 27

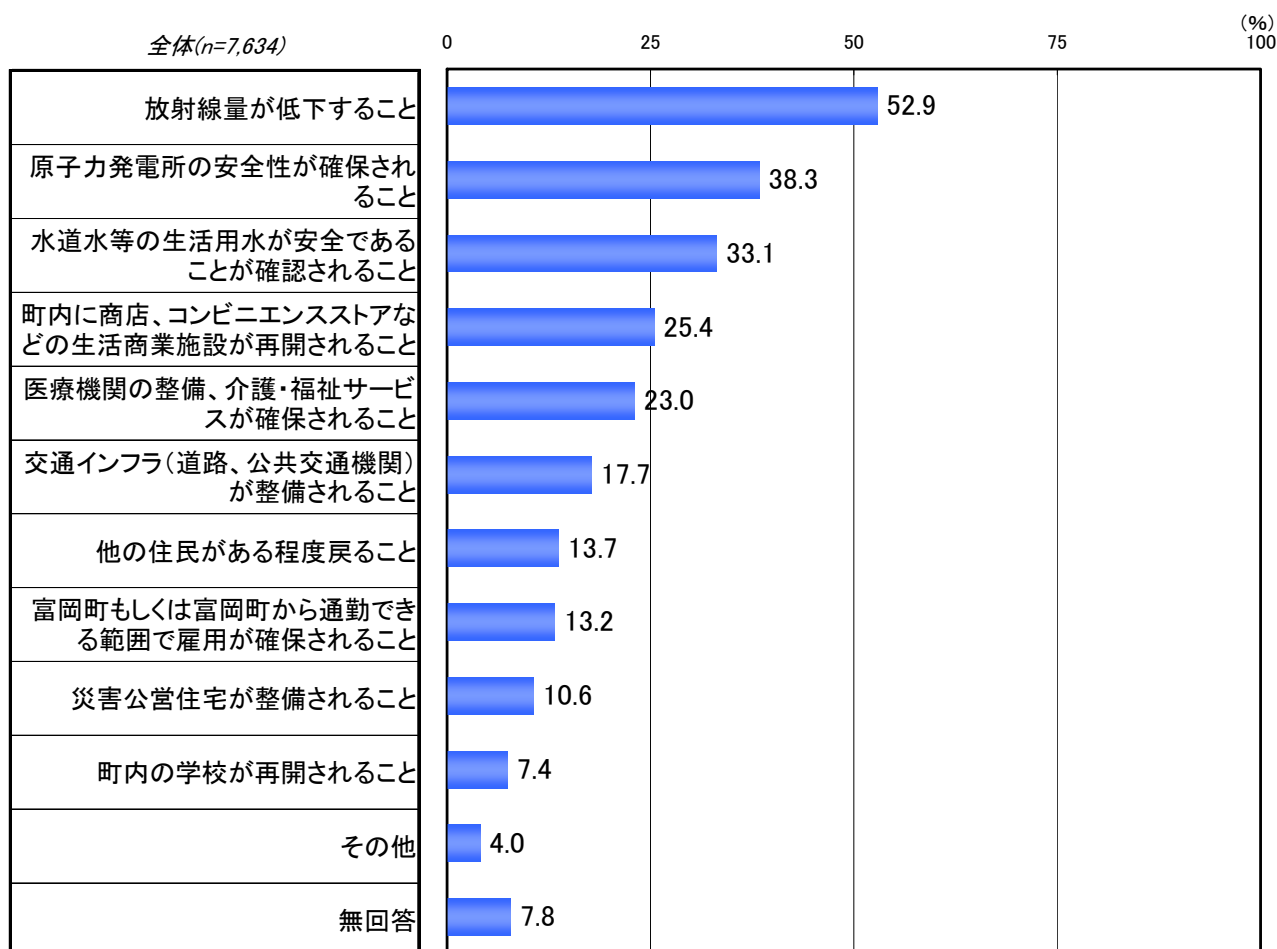


(6) 他の町村の住民と移転する場合の考え 問 28

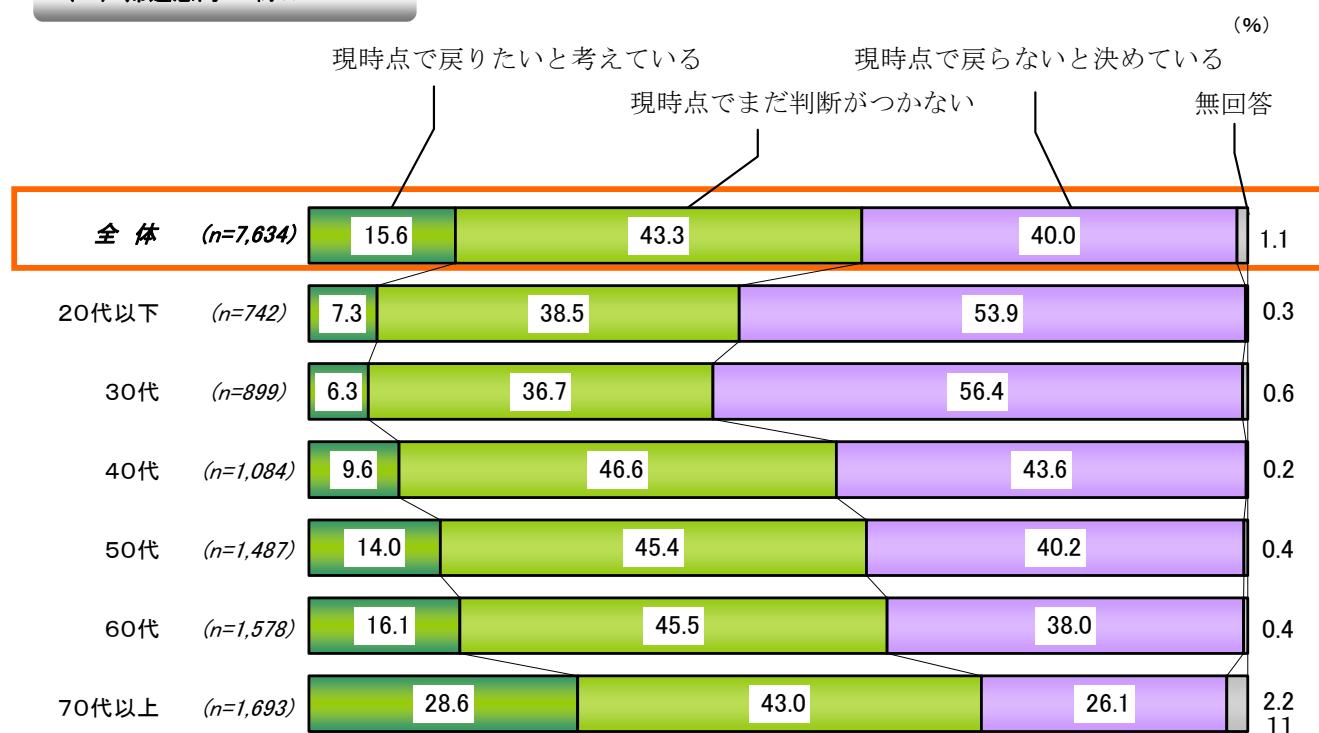


6. 帰還意向

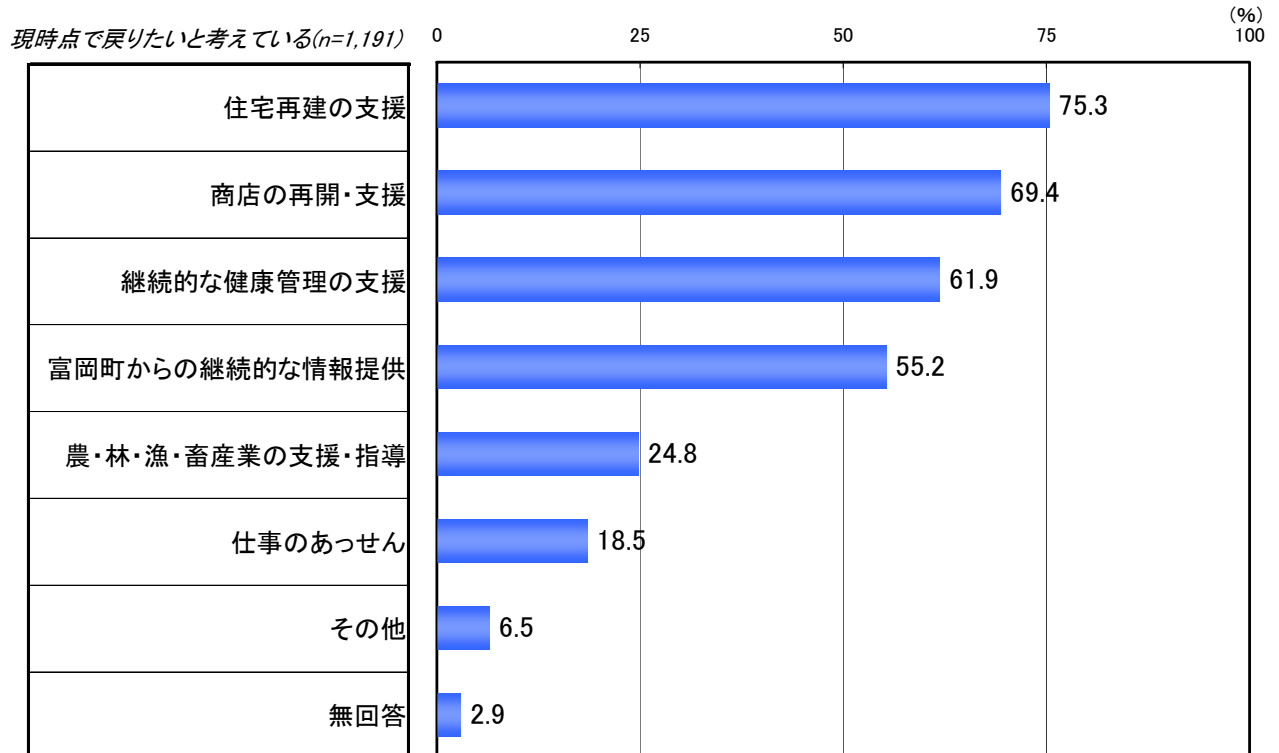
(1) 帰還後町内に必要なもの(1番目～3番目の合算・複数回答) 問29



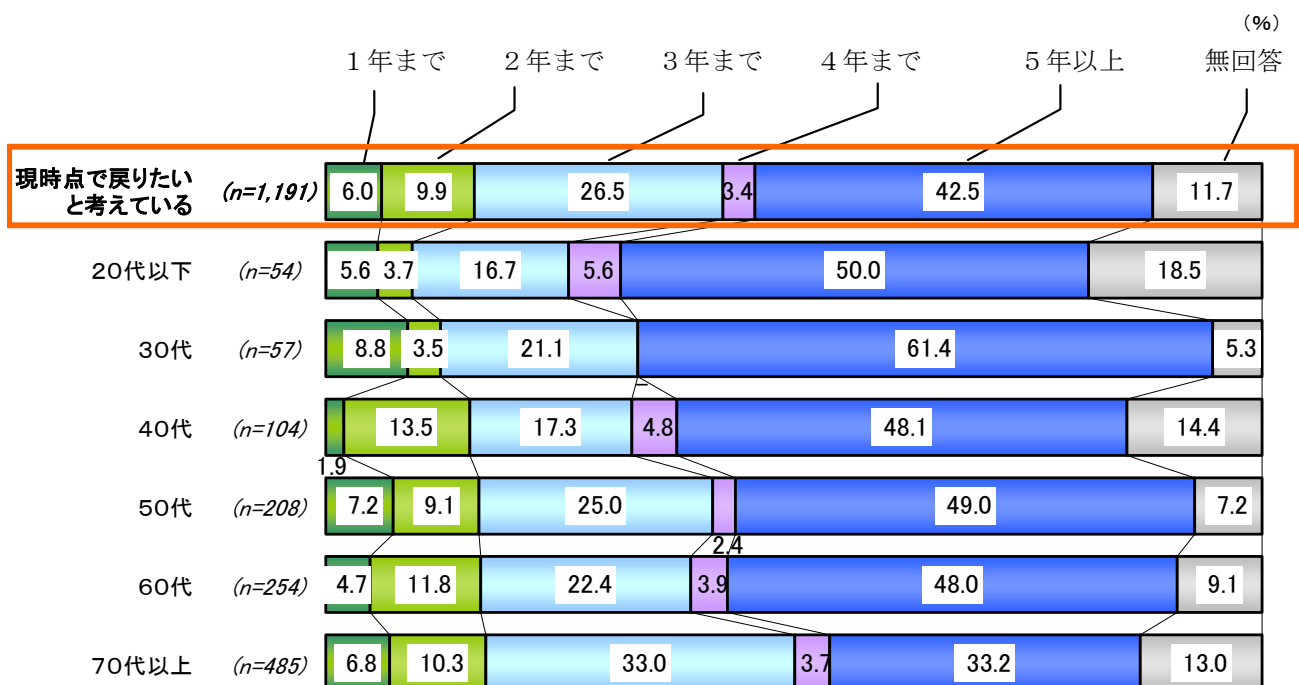
(2) 帰還意向 問30



(3) 帰還後に求める行政支援の内容 (複数回答) 問 31

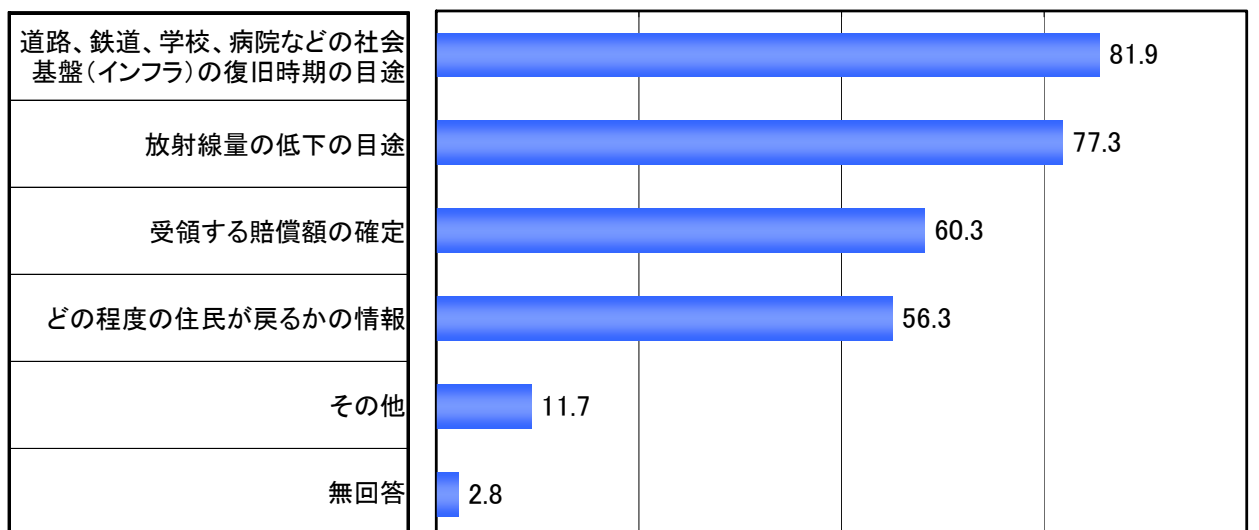


(4) 帰還までに待つことができる年数 問 32



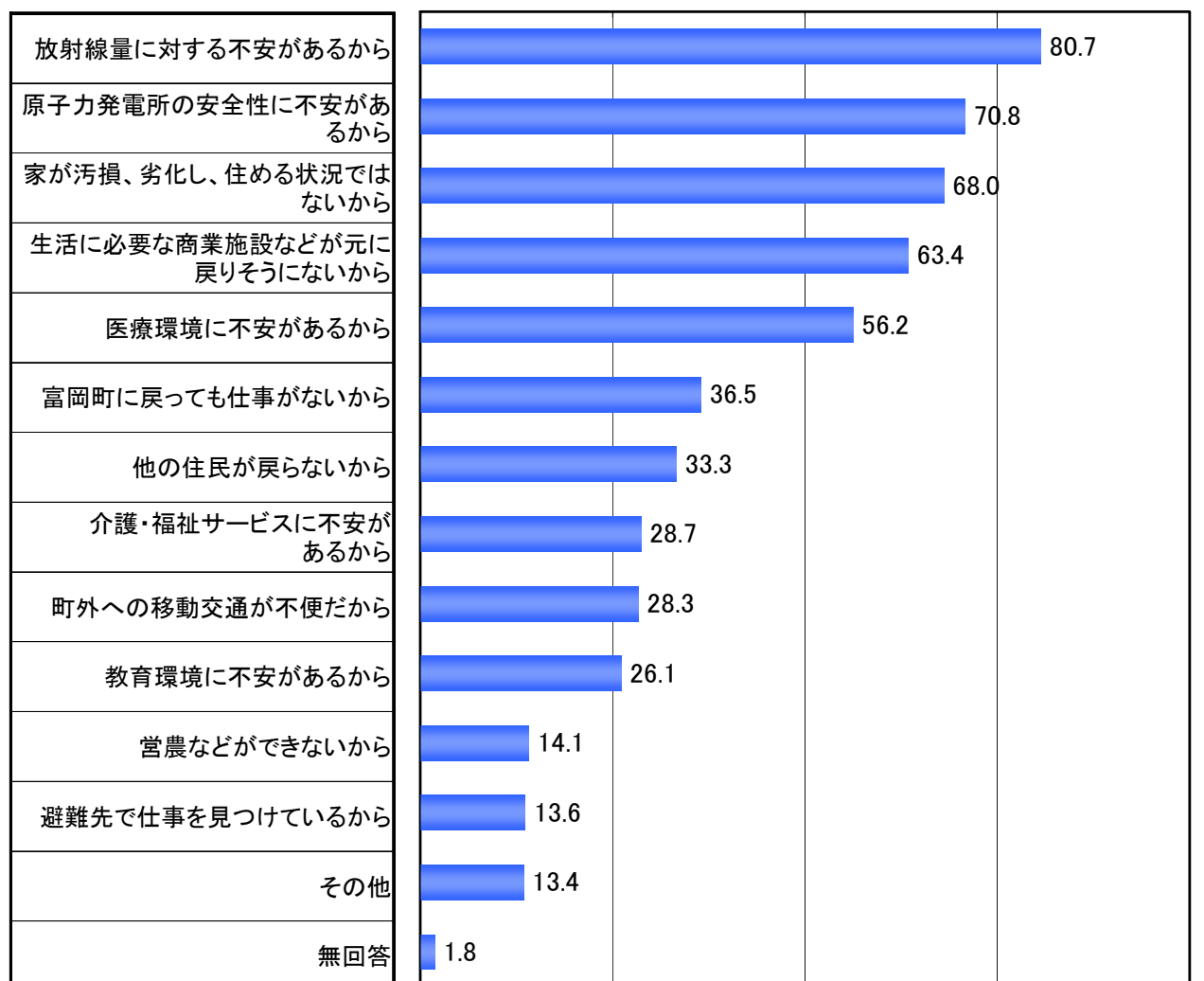
(5) 帰還を判断する上で必要な情報(複数回答) 問33

現時点でまだ判断がつかない(n=3,306)

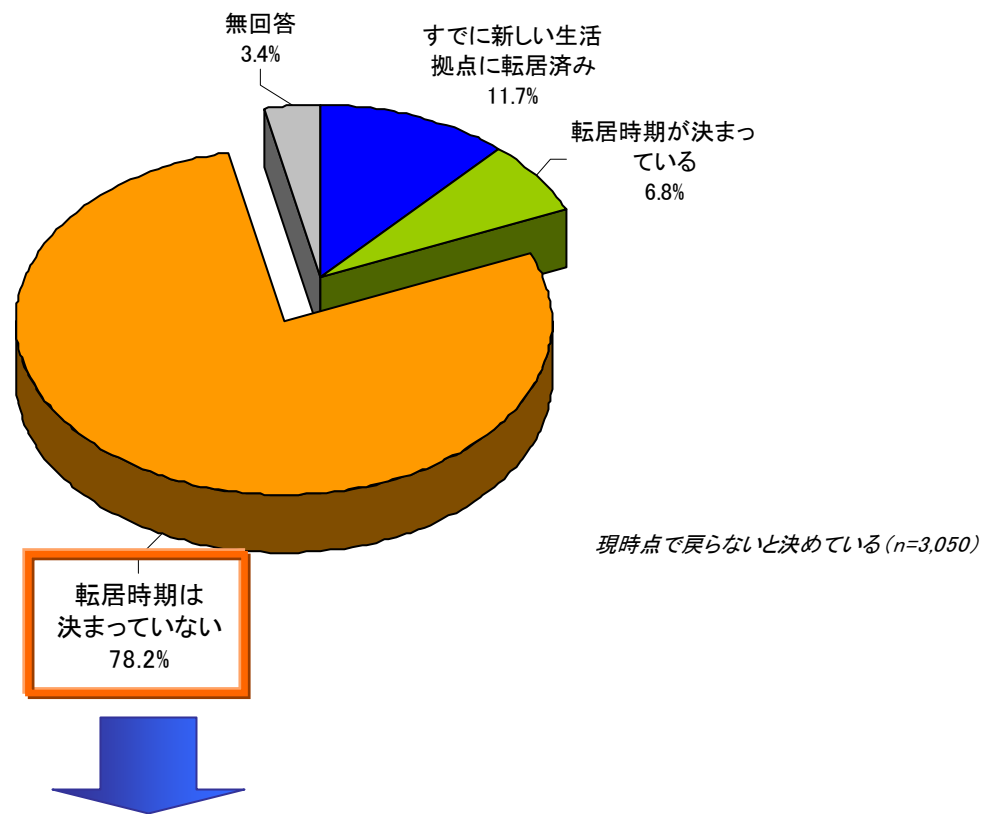


(6) 戻らない理由(複数回答) 問34

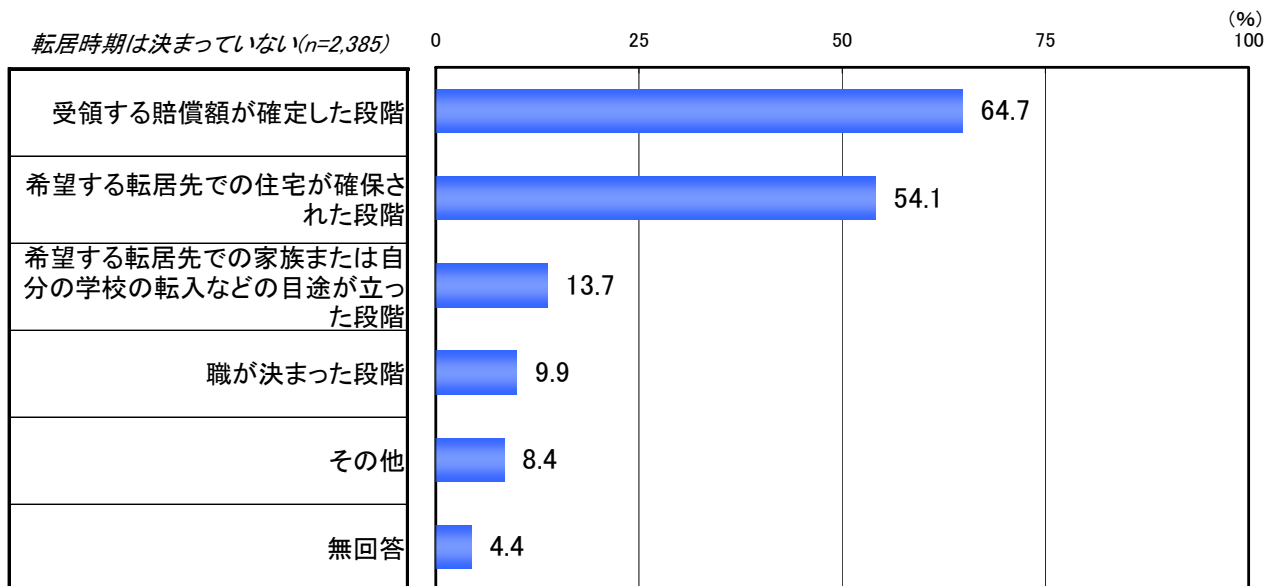
現時点で戻らないと決めている(n=3,050)



(7) 今後の生活拠点に転居する時期 問 35



《転居時期の判断基準(複数回答) 問 36》



(8) 戻らない場合に求める支援(複数回答) 問37

